

幸手ロータリークラブ

RI テーマ

「よいことのために手をとりあおう」 UNITE FOR GOOD

会長 谷野友昭 幹事 深作昭美 事務所・例会場：埼玉県幸手市中 3-3-4 埼玉りそな銀行幸手支店 3F
TEL0480-43-8655 FAX0480-43-8646 例会日：水曜日 12：30～13：30

第 2711 回 2026.1.21

ビジター紹介 いらっしゃいません



理事会報告 深作昭美幹事

議 題	内 容
次年度人事について	副会長をなくす 可決
地区出向について	青木会員の出向について、会長・山本エレクト・青木会員を含め検証する。そして決める。 可決
国際大会・地区ナイトについて	地区ナイトについて 個人負担 10,000 円 JTB で行かれる方山本会員 関会員 芦葉会員奥様と参加 可決
地区補助金について	3月2日(月)セミナー出席者 山本エレクト・宮田会員参加 可決
会員増強について	会員増強維持の佐伯さんが退会されたので、柳沼さんが委員長に現状を維持と、 可決
その他	みゆき小学校の横断幕の撤去する 見積をとる(サエキ)
例会プログラムについて	今後のプログラムについて検討をしていく
その他	賀詞交換会でなぜ倫理法人会がよばれないのか

幹事報告 深作昭美幹事

議 題	内 容
次年度地区三大セミナーについて	既にメールで配信済 2/25(水)地区ラーニングセミナー 10:00 柳沼会員・宮田会員 3/16(月)会長エレクトラーニングセミナー9:15 山本会長エレクト 3/17(火)会長エレクトラーニングセミナー・交流会 9:00 4/10(金)クラブリーダーシップラーニングセミナー 10:20 場所:大宮ソニックシティ
次年度ガバナー公式訪問について	7月22日(水) 全員出席
職場訪問について	1/28(水) そめQテクノロジー株式会社 9時45分 谷野ロジテム集合
次年度 R 財団補助金セミナー	3/2(月)ロータリー財団補助金管理セミナー14:00 大宮ソニックシティ
下半期会費納入	未納の方は1月30日までに納入願います。
分担金について	地区分担金:192,000円 米山奨学普通寄付金:40,000円 ロータリーの友購読料:33,000円 IM登録料:112,000円
ロータリーの友電子版	ID2770-00811 パスワード 0081-251 (上半期と同じ)
第7G インターシティミーティング	2月14日(土) ホテルグリーンコア 14:00 点鐘
台湾国際大会地区ナイトについて	6月13日(土) リージェント台北 18:00 登録料 25,000円 参加希望の方は事務局へ連絡願います。
例会プログラムについて	メールにてお知らせ
1月ロータリーレート	1ドル 156円

まず、本報告が書面でのご報告となりますことにつき、ご理解を賜れましたら幸いです。

私は 2024 年度ロータリー財団奨学生として、イギリス・サセックス大学大学院修士課程に進学し、2026 年 1 月に無事に課程を修了することが決まりました。海外での生活と学業は、楽しいことばかりではなく、語学や文化の違いに戸惑う場面も多くありましたが、その分、視野が大きく広がり、物事を多角的に考える力を養うことができたと感じています。

このような貴重な学びの機会を与えてくださったロータリー財団、そしてスポンサーとしてご支援くださった幸手ロータリークラブの皆様に、心より感謝申し上げます。

サセックス大学大学院のクラスには、イギリス人に限らず、アメリカ、トルコ、パキスタン、インドネシア、エジプト、中国、ウガンダなど、世界各地から学生が集まっていました。日常的に異なる文化や宗教、価値観を持つ学生と議論しながら学ぶ環境は、日本での学生生活とは大きく異なるものでした。

授業では、フェミニズムや LGBTQ、企業と社会的責任といったテーマを扱い、西洋と東洋の価値観の違いを改めて実感しました。例えばイギリスでは、企業の規模に関わらず、企業自らが立場を明確にし、人種問題や性的マイノリティに関する広告キャンペーンを打ち出すことが一般的で、賛否を含めた社会的議論が活発に行われています。一方、日本では、商品やサービスを提供する際に政治的・社会的主張を前面に出すことを避ける文化が根強く、その対照的な姿勢に強い印象を受けました。

その一方で、国際色豊かな環境であるからこそ、価値観や歴史認識の違いが鋭く表面化する場面もありました。例えば、クラスメイトのパキスタン人とインド人が宗教や国家の歴史をめぐる対立し、互いの信仰や文化を否定する言葉が飛び交うことがありました。また、アフリカ出身の学生が「アジア人は皆中国人だろう」と冗談を言い、それを聞いたベトナム人の友人が深く傷ついていたこともあります。大学院という高等教育の場であっても、無知や偏見は決して特別なものではなく、誰もが無意識に抱え得るものだと痛感しました。

こうした経験を通じて、多様性とは単に異なる背景を持つ人々が集まることではなく、衝突や不快感を含んだ現実とどう向き合うかという問いであると学びました。すべてを理解し合えるわけではなく、友人関係であっても距離を置かざるを得ない相手がいました。それでも、特定の人種や性別、立場を理由に誰かを貶めることは決して許されるべきではなく、不当な言動に直面したときにそれを放置せず、問題として向き合う姿勢の重要性を強く意識するようになりました。

大学院での学業は、事前に数時間の予習を行い、その後クラスで討論を重ねる日々の連続で、決して容易なものではありませんでした。その中で特に印象に残ったのが、無形資産の管理とビジネスモデルに関する事例研究です。

現代のビジネスにおいて、価値の中心は「物」ではなく、アイデア、デザイン、ブランド、コンセプトといった無形資産へと移行しています。しかし、こうした無形資産は目に見えないがゆえに、不正な模倣や無断利用が起こりやすく、適切に管理されなければ、本来得られるはずの正当な利益が失われてしまいます。

授業では、ミュージカル『オペラ座の怪人』『キャッツ』を生み出した作曲家アンドリュー・ロイド＝ウェバーの事例を学びました。彼の作品は無許可上演、脚本の勝手な改変、ロゴの不正使用、海賊版グッズの流通や転売といった問題に常に晒されてきました。こうした行為に対し、権利の明確化やライセンス契約の整備、法的措置を講じることで、逆に楽譜、CD、映像化、公式グッズなど複数の収益源を安定的に生み出すことが可能になった点は非常に示唆的でした。

この事例から、弁理士の仕事である無形資産管理、言い換えれば不正を抑止しながら、創作とビジネスの健全な循環、ひいては公正な商取引を支える行為に興味を持ちました。特許、商標や意匠の出願、権利管理、侵害への対応、さらには税関差止といった弁理士の業務は、こうした循環を制度面から支える重要な役割を担っています。

現在、都内の国際特許事務所にて外国事務として働くことが決まっており、実務を通じて無形資産の保護のあり方を学びながら、弁理士資格の取得を目指す予定です。将来的には、不正な商取引を見逃さず、健全な商慣行の形成に貢献できる専門家として社会に関わっていきたくと考えています。

今回の留学を通じて、私は多様な価値観が交差する場において、衝突や不正、不均衡が生じること自体は避けられないという現実を学びました。重要なのは、それらをなかったことにせず、適切なルールや対話を通じて是正しようとする姿勢だと感じています。

ロータリー財団のご支援により得たこの経験を、今後は実務の中で活かし、健全で公正な社会を支える一助となれるよう努めてまいります。改めて、皆様には深く感謝申し上げます。



ニコニコBOX

本日直しくお願い申し上げます。谷野会長・深作幹事・関会員・山本会員・近藤会員・芦葉会員・小松原会員・

ニコニコBOX・財団BOX

	合計	累計
ニコニコBOX	14,000	348,163
ビジターフィー	0	0

本日の出席者数

会員数	出席者数
16名	出席者 12名